

事務事業評価シート 令和 1 年度事後評価・決算

令和 3 年 2 月 22 日時点

事務事業名		30147	移住支援等の情報発信	予算科目	会計	款	項	目	所管課	企画政策課	担当班	政策推進班
実施体系		基本施策	16	定住の促進	根拠法令	特になし						
		施策の展開	30	定住促進対策の推進	戦略事業	147	移住支援等の情報発信					
		施策の展開			戦略事業							
										事業種別	☒ 主な事業 ☐ 国土強靱化地域計画 ☐ 新市建設計画 ☐ 定住自立圏構想 ☐ 主要事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 24 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	・定住人口を確保するため、市外に向けて本市の魅力や移住支援等の情報発信を行う。また移住する際の支援策等を関係機関（移住・交流推進機構、ふるさとサーチ、ちばの暮らし、全国移住ナビ）と連携するとともに、ワンストップで支援し、移住の促進を図る。		
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
本市では、移住定住を促進するため、定住促進奨励金や子育て支援策を実施しており、それらの施策を市外に向けて発信するため本事業を開始した。	定住促進奨励金や子育て支援策があるが、それらの施策を効果的に市外に向けてPRできていない。		特になし。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算) 単位:千円		単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)
1.委託料	517	千円		1,188	216	517	220
2.普通旅費	17	千円			63	17	91
3.需要費		千円					
② 特定財源の内訳(1年度の決算) 単位:千円		事業費計 (A)	千円	1,188	279	534	311
1.国庫支出金		千円					
2.都道府県支出金		千円					
3.地方債		千円					
4.その他	ふるさと応援基金繰入金	千円		500			
		5.一般財源	千円	688	279	534	311

前年度増減理由	移住案内パンフレット製作費の増加
---------	------------------

従事職員数 常時 2 人 最大 人 × 日 = 延べ 人

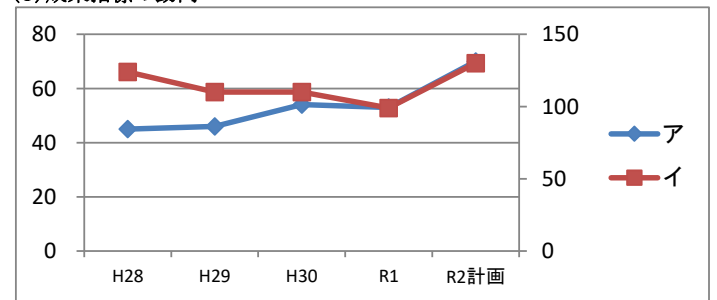
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動) ・移住セミナーや研修会への参加 ・シティプロモーションサイトの管理、更新、見直し ・移住案内パンフレット製作	ア セミナー及び視察等への参加回数	回	6	7	5	2	5
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	イ 定住支援情報を発信している箇所数(関係機関HP、パンフレット設置箇所等)	箇所	5	6	6	4	5
	対象 市外在住者 意図 旭市への移住について興味を持つ。 対象 市外在住者 意図 定住促進奨励金を利用し、本市へ転入する。	ア 移住相談件数	件	45	46	54	53	70
		イ 転入者(定住促進奨励金利用)	人	124	110	110	99	130

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	成果向上余地	評価結果	コスト比率
	かなりある		下位 1/3
	ある程度ある		中位 1/3
	ほとんどない		上位 1/3
大きい	②	①	
普通		②	
小さい		③	(9)
		④⑤	
		⑥	
		⑦⑧	
		⑨	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	数値減＝成果向上	比較
	【コメント】(低下の場合、その理由)					
③ 今年度取組事項(2年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	現状維持 ☒ 見直し ☐ 廃止・休止 ☐ その他()	
	通年	・移住セミナー等へ参加しPRを実施 ・シティプロモーションサイトの更新、見直し		通年	・移住セミナー等へ参加しPRを実施 ・シティプロモーションサイトの更新、見直し	